

葛飾区議会 自民党だより

2019年第1回定例会



葛飾区議会議場

第1回定例会

2月18日	本会議(一般質問、議案の付託) 予算審査特別委員会
19・20・22日	常任委員会(保健福祉、建設環境、文教、総務)
25日	議会運営委員会
26日	本会議(代表質問・一般質問)
27日	本会議(一般質問、議案の議決等)
3月4-8・12日	予算審査特別委員会
13-15・18日	常任委員会(保健福祉、建設環境、文教、総務)
19・22日・25日	特別委員会(地域活性化対策、危機管理対策、都市基盤整備)
27日	議会運営委員会
28日	本会議(議案の付託・議決等) 常任委員会(保健福祉、文教、総務) 議会運営委員会

平成31年2月18日「平成31年第1回定例会」が行われました。 平成31年度予算が成立。食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書などを可決

第1回臨時会では、昨年12月21日に開催された区議会議員選挙の更正決定選挙会において新たに当選した議員の紹介と、保健福祉委員会委員及び地域活性化対策特別委員会委員の選任が行われました。第1回定例会では、区長の所信表明を受け、4会派からの代表質問と、10名の議員から一般質問が行われました。また、平成31年度葛飾区一般会計予算をはじめとする区長提出議案など30件と、食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書など、議員提出議案3件が可決されました。

平成31年第1回定例会での自民党議員団メンバーによる質問

■新時代に相応しい将来ビジョンで新たな施策の積極的な取り組みを



平田みつよし 議員

- (1) 新たな葛飾区基本構想および基本計画
- (2) 新たな基本計画策定に当たっての具体的取り組み
- (3) 平成31年度当初予算案および今後の財政運営
- (4) 改元への対応
- (5) 外国人住民対応
- (6) 駅周辺における行政サービスのあり方

新たな葛飾区基本構想および基本計画

問 新たな基本計画の策定に対する区の基本的な考え方を伺う。

答 2021年度を初年度とする計画期間10年間の新たな基本計画を策定する。策定に当たっては、今後も現基本計画を貫く理念である区民との協働を念頭に、区民や企業との協働、区民第一・現場第一、人づくり、スピードアップを区政の基本姿勢に置きつつ、社会経済状況の変化や本区の人口動態を最新の情報に基づき予測し、将来の変化を把握・分析しながら、本区の持続可能性を具現化する計画としていく。

※他の質問項目 基本構想の見直し

新たな基本計画策定に当たっての具体的取り組み

問 スタジアム建設の実現に向けた調査検討を進めるべきと考えるが、区の見解を伺う。

答 スタジアム建設には、かなり広大な土地が必要であることや整備に係る費用も高額になると見込まれ、長い時間をかけて綿密に検討していく必要がある。既存スポーツ施設の改修による対応の可能性を検討するほか、新たな候補地の選定や費用の調達方法、併設施設の活用なども踏まえた収支など、前もって検討しておくことは重要であり、基本計画の策定と併せて検討していく。

※他の質問項目 新金貨物線の旅客化など

平成31年度当初予算案および今後の財政運営

問 7年連続の最大予算を更新した平成31年度一般会計の予算編成に当たって、区長の取り組み方針を伺う。

答 保育所の新たな設置や建て替えによる待機児童ゼロの実現、産後ケア体制の整備やかつしか子ども応援事業などの切れ目のない子育て支援、区立学校の改築・改修や体育館への冷暖房機器の設置、学校におけるICT環境の整備などの教育の情報化、放課後等の学校図書館を活用した学習センターの整備、水害対策や災害対策本部の強化、柴又でのライトアップなどの観光振興、クライミング施設の新設などスポーツに親しめる機会の創出などに取り組む。夢と誇りあるふるさと葛飾の実現に向けて積極的に取り組みを進める。

※他の質問項目 後期実施計画の財政フレームの考え方など

改元への対応

問 今後の元号の取り扱いについて、区の見解を伺う。

答 行政機関の事務として従来から原則元号を使用してきた慣行は、当然続けられるべきものとする。元号改正に当たっては、30年前の昭和から平成の元号改正時の対応を参考として、公文書の作成・保存や各種情報システムの管理、窓口業務においても届け出書類には元号を用いるなど、引き続き元号を尊重していく。

※他の質問項目 改元に伴う準備状況

外国人住民対応

問 外国人住民用の手続き窓口の設置について、区の見解を伺う。

答 法改正により外国人住民の一層の増加が見込まれる。多言語対応スタッフを配置し、転入届とその後の手続きをワンストップで行える外国人住民の方専用の手続き窓口を時機を逸することなく設置していく。併せて、ごみ出しをはじめ地域で生活する上でのルールなど身近な生活相談を受け付けることで、外国人が安心して暮らしを始められるようにする。

※他の質問項目 設置状況と受付実績

駅周辺における行政サービスのあり方

問 駅周辺において新たな施設を設けて行政サービスを展開するならば、既存の公共施設の見直しを避けて通ることはできないと考えるがどうか。

答 区民の働き方やライフスタイルの変化、ICT技術の進化に伴うサービスの提供方法の変化などを踏まえ施設の見直しを検討していく必要がある。今後も全庁横断的に検討する中で、既存の公共施設の在り方について常に見直し、施設の再編や転用を含めた検討を進める。

※他の質問項目 基本的な考え方

平成31年第1回定例会での自民党議員団メンバーによる質問

■区民が安全で健康に生活するために積極的な施策の展開を



伊藤 よしのり 議員

- (1) 公園の整備
- (2) 本区のスポーツ施策の充実
- (3) 学校避難所運営等

公園の整備

問 白ゆり公園の整備方針を伺う。

答 同公園は、水元地区北部エリア初の防災活動拠点として整備する。災害時や訓練時のための広場スペースの確保や、利用や年齢層に応じたゾーニングを検討する。

※他の質問項目 維持管理面の課題

本区のスポーツ施策の充実

問 ふれあいRUNフェスタの公道開催をどのように進めていくのか伺う。

答 公道で実施するための課題を整理し、どのような形で実行できるか研究するため、専門家や経験者等も加えた検討組織を立ち上げる計画である。

※他の質問項目 トップアスリート支援事業など

学校避難所運営等

問 自治町会等へのスタンドパイプを計画を前倒しで配置する考えはないか。

答 総合危険度4と5の地域の自治町会に貸与を進めてきた。平成31年度コンビニエンスストア10カ所への設置を開始し、増設設置の検討を進める。

※他の質問項目 資器材整備など

他の質問件名 児童相談所の設置、介護支援サポーター事業、街づくり事業の進捗と行政サービスの展開など

平成31年第1回定例会での自民党議員団メンバーによる質問

■ 区民が安全で健康に生活するために積極的な施策の展開を



高木 信明 議員

- (1) 防災計画とハザードマップ
- (2) 葛飾区いじめ防止対策推進条例
- (3) 自転車保険

防災計画とハザードマップ

問 大規模水害時の浸水リスクと正しい避難行動をどう提示するのか伺う。

答 区全体の浸水想定が分かる大きなマップと冊子をセットにしたハザードマップを平成31年度全戸に配布する。

※他の質問項目 区民のためのタイムライン作成など

葛飾区いじめ防止対策推進条例

問 本条例の果たす役割を伺う。

答 区、学校、保護者、区民等の責務を明確にし、連携をしていじめ防止対策に取り組むため制定する。オール葛飾でいじめ防止の機運を醸成する。

※他の質問項目 教職員の資質向上など

自転車保険

問 駅自転車保険付きTSマークの取得を助成することにした区の目的を伺う。

答 自転車保険の普及浸透をより進めるとともに、自転車の整備不良が原因で発生する事故防止にもつながるため、TSマーク取得助成を進める。

※他の質問項目 区独自の損害保険事業導入

他の質問件名 自転車の活用、風疹対策、本区の環境施策など

—— より良い葛飾を目指して ——

ホームページにて活動や報告
など随時更新しています！

🔍 葛飾区議会 自由民主党議員団

検索

自由民主党

お気軽にご意見をお寄せください！

<https://jimin-katsushika.com>

